

調査事業名	NPOバンクによる被災地での仕事づくり促進事業
対象地域	宮城県七ヶ浜町、愛知県名古屋市
応募団体名	コミュニティ・ユース・バンクmomo(代表団体)、 特定非営利活動法人レスキューストックヤード、株式会社バリオーサ

◆計画概要

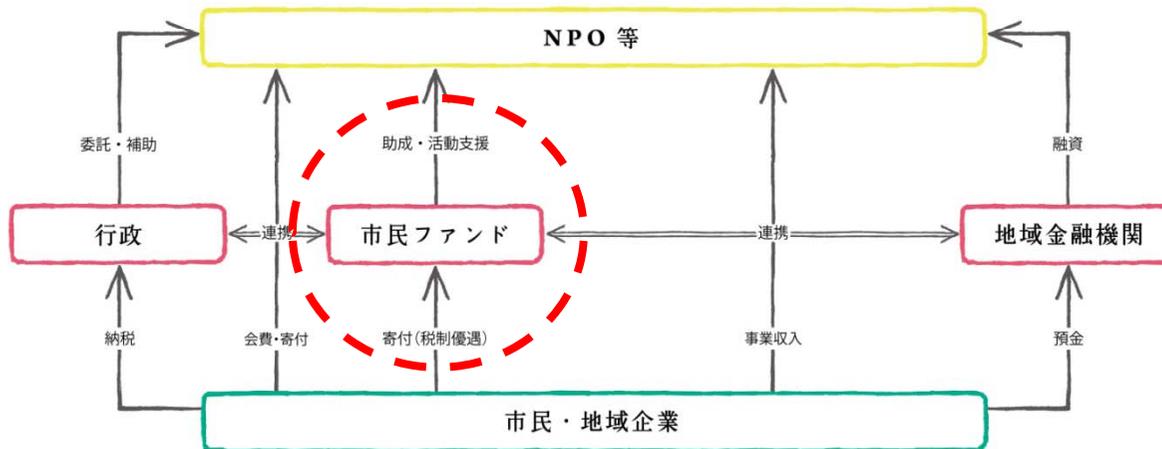
東日本大震災の被災地における雇用を創出するために、これまでのコミュニティ・ユース・バンクmomoの「新しい公共」主体への資金的・非資金的支援の実績を活かし、現地での支援に取り組むNPO法人と協働で、「新しい公共」の担い手に対する融資・投資・寄付等の多様な資金による資金的支援、資金的支援に向けた専門家による事業内容へのアドバイスなどの非資金的支援の実施を行う、また、被災地支援に取り組む「新しい公共」主体に対する中間支援としてのハンズオン支援を実施する。

◆実施結果

平成23年度の主な活動

- 被災地での仕事をつくる資金的・非資金的支援
 - ・七ヶ浜町での支援先の発掘
 - ・「地域創造基金みやぎ」へのハンズオン支援
- 被災地支援に取り組む団体が多様な収入を確保するためのハンズオン支援
 - ・融資対象者との面談、戦略会議(全9回)の実施
 - ・戦略会議での企画案をバーチャル融資審査委員会でフィードバック
- 社会的な寄付や投資に関心を持つ市民への新たな機会提供
 - ・「融資のあゆみ2011」の作成

※「地域創造基金みやぎ」
震災をきっかけに設立された地元の市民ファンド
※「融資のあゆみ2011」
「地域創造基金みやぎ」が融資事業を進めていく際のツールとして作成



被災地になかった市民ファンドを支援スキームに組み込むことで、「融資」という機能を加え、NPO等を支える仕組みが重層的になることを期待

◆成果

- コミュニティ・ユース・バンクmomoの支援ノウハウを対象地の市民ファンドへ移転し、今後「融資」ニーズが発生した際の環境整備ができた。
- 被災地で活動するNPOにハンズオン支援を実施することで経営資源の発掘ができた。
- 「融資」やそれに伴う非資金的支援等の事業を進める際のツールを作成し、今後の展開の素地を作った。